

富山地方最低賃金審議会

第2回 電気機械器具製造業最低賃金専門部会 議事要旨

開催日時	令和2年10月14日(水) 午前10時00分～午前10時40分		
出席状況	公益を代表する委員	出席 3人	定数 3人
	労働者を代表する委員	出席 3人	定数 3人
	使用者を代表する委員	出席 3人	定数 3人
主要議題	1. 金額審議		
議事要旨・議事録	<p>1. (1) 労働者側の主張</p> <p>富山県の電気機械にかかる特定最低賃金は近隣県の同種特定最低賃金と比較すると低額であり、技能実習生を始めとする労働者が賃金額を比較して他県に流れやすい。労働者の確保等を視野に入れ、6円の引上げ(時間額855円)を求めると主張した。</p> <p>(2) 使用者側の主張</p> <p>技能実習生等労働者の確保は各企業が対応すべき問題であり、本件特定最低賃金の引上げに大きな影響を受ける中小零細企業のコロナ禍における経営状況を考慮すると大幅な引上げは回避すべき状況である。よって、1円の引上げ(時間額850円)を提示すると主張した。</p> <p>2. 公益委員を中心に、労使双方から意見を聴取し調整を努めたが、意見に隔たりがあったため、次回改めて審議を行うこととなった。</p>		